

事業報告書

申請者：(株) ○○○○

平成○○年よりフレッシュハーブの生産販売を開始し、青果市場主体の販売を展開していますが、平成○○年度をピークに販売数量・販売金額ともに減少傾向にあります。要因としては競合産地の成長や、長引く景気悪化と合わせ外食産業の低迷によるフレッシュハーブの使用量の減少（フレッシュハーブ＝高級、というイメージからメニューからハーブの使用を減らしている）などが挙げられます。

その反面、コンビニの弁当やケーキに使用されたり、ファミレスのメニューに組み込まれたり、普段の食生活になじんでいるハーブ（スイートバジル・ルッコラミントなど）も何種類かあります。

現在生産しているハーブは約○○種類（○○、○○、○○など）

青果市場主体の販売体系からレストランやホテル・流通業者への直接販売も少しずつ進めて販路の開拓と販売額の増加・経営の安定化を目指しています。

フレッシュハーブばかりでの販売には限界があり、ロスもあるため、それらの解消のためにも加工品を検討することが必要と思われます。2年ほど前から加工品の試作等に取り組んでいます。

*平成○○年度実績

出荷量：○○○○ケース（20g／袋×12袋入：フレッシュハーブ）

販売先：青果市場（○○、○○、○○など）

販売先：直接販売（都内及び関東各県レストラン・ホテル約20店舗、都内加工業者及び流通業者など）

栽培面積：○○農場○○○○坪

*平成○○年度実績

出荷量：○○○○ケース（20g／袋×12袋入：フレッシュハーブ）

販売先：直接販売（都内及び関東各県レストラン・ホテル約20店舗、都内加工業者及び流通業者など）

栽培面積：○○農場○○○○坪